

ふくさき

議会だより

第147号

平成30年
8月2日

兵庫県福崎町議会

6月定例会	2
委員会報告	7
臨時議会	10
一般質問	11

表紙写真 七種の滝

契約を議決

第479回 定例会

6月定例会は6月8日に招集され、22日までの15日間の会期で開きました。町長から提出された報告3件、議案13件、及び議員から提出された請願1件について、慎重に審議を行いました。

審議の結果、議案13件は全て原案のとおり可決、請願1件については不採択とすべきものと決定しました。

一般質問は6月20日に行われ、4議員が町政全般にわたり質問しました。

福崎駅周辺

※契約金額は税込金額

福崎駅前交通広場

工事名称

福崎駅周辺整備(その1)
工事

契約金額

1億2744万円

工期

平成31年3月29日まで

契約の相手

株式会社広築 福崎営業所

交通広場



福崎駅前交流広場

工事名称

福崎駅周辺整備(その2)
工事

契約金額

2億1924万円

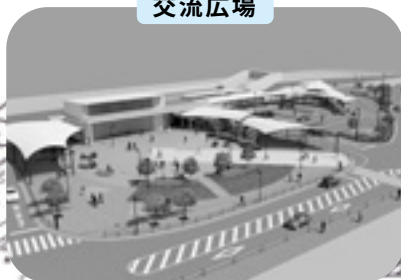
工期

平成31年3月29日まで

契約の相手

美樹工業株式会社(姫路市)

交流広場



福崎駅前観光交流センター

工事名称

福崎駅前観光交流センター
新築工事

契約金額

1億8770万4千円

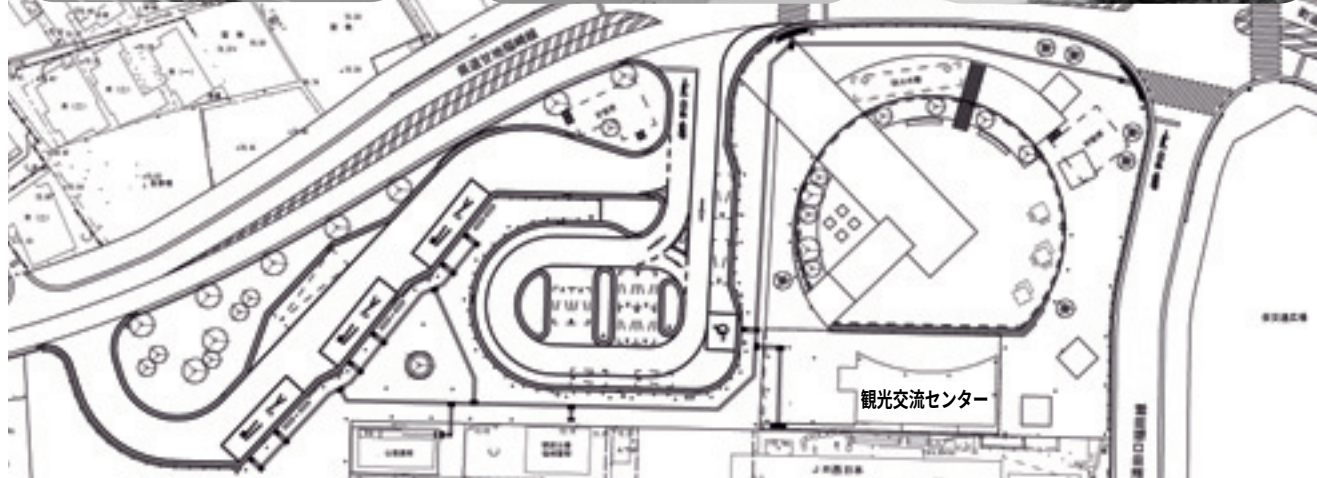
工期

平成31年1月31日まで

契約の相手

株式会社進藤組(たつの市)

観光交流センター



大型の工事請負

辻川界限

※契約金額は税込金額

辻川観光交流センター

工事名称 辻川観光交流センター新築工事
 契約金額 8424万円
 工期 平成31年1月31日まで
 契約の相手 牛尾建設株式会社(福岡町)



議員

祭りの際に福岡駅前観光交流センター2階のルーフデッキから観覧することができるといふ説明があったが、実際に何人くらいが入れるのか。

技監

設計上は1000人以上の人数にも耐えられます。

ただ、実際にそれだけの人数が入ると、転倒や転落などの事故を誘発する可能性がありますので、多くの入場が予想される祭り等の際は、入場制限を設けるといった対応を検討しています。

議員

それぞれの工事は工期内に完成できるのか。

技監

標準的な工事としては、設定した工期内に完成できると考えています。

しかし、福岡駅周辺では3件の工事が錯綜することになり、慎重な工程調整が求められます。また、JR福岡駅との近接工事となるので、施工計画、どのような条件が課せられるのかわかりません。

それらの条件によっては工期を延長する可能性もあります。

議員

福岡駅周辺整備(その2)工事では一般競争入札の入札参加業者が2者であった。参加業者が少なかった理由は。

技監

①JR福岡駅との近接工事になり、施工時間や人員体制使用する重機などに厳しい制約を受ける可能性があること。
 ②その他の工事との綿密な工程調整等が必要になること。
 ③他の自治体の工事発注時期と重なり、配置技術者の確保が難しいこと。
 これら3点が考えられます。

議員

一般競争入札の場合、入札参加業者が最低何者以上あれば成立するのか。

技監

一般競争入札として公告をした時点で誰でも参加することができ、競争原理は働くと考えます。たとえば参加業者が1者であったとしても入札は有効に成立します。

兵庫県町土地開発公社 事業報告

議員

公社存続問題の検討は。

企画財政課長

現在の剰余金を勘案すれば、今後30年以上は存続できるのではないかという意見があります。

受託事業が終われば解散を考へてはという意見もありましたが、福崎町としては、今後、大きな利用がないとも限りませんので、存続を希望しています。

兵庫県市町交通災害 共済組合解散へ

議員

共済への加入人員の減少に歯止めがからず、共済期間を平成31年度末とし、平成33年度末をもって共済組合を解散するもの。

採算がとれる加入率は、

住民生活課長

平成20年度の構成市町の加入率は42%でしたが、それくらいあればこの事業は賄えていたと思います。

中播公平委員会委員 中塚保彦氏の選任に 同意



住所

福崎町八千種

任期

平成30年7月1日

から4年間

豆知識

公平委員会とは

地方公務員の職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずることを職務とする行政委員会。

中播公平委員会の構成団体

福崎町、市川町、神河町
中播衛生施設事務組合、姫路福崎斎苑施設事務組合、中播農業共済事務組合、くれさか環境事務組合、中播北部行政事務組合

福崎町消防団に機能別団員を設置

福崎町消防団では、平日昼間の火災発生時における初期消火の体制を強化し、地域防災力の充実を図るため、消防団員のOBや消防職員のOBを対象に機能別団員の募集を始めました。

【入団条件】

- ・元消防団員か元消防職員で5年以上の経験を有する者
- ・年齢が23歳以上70歳未満の者
- ・町内に居住する者

【活動内容】

- ・平日昼間の火災時における消火活動及び支援活動

議員

報酬は。

住民生活課長

報酬や退職報償金はありますが、1回の出勤につき1200円の出勤手当を支給します。

議員

福崎町消防団は水防団も兼ねているが、機能別団員は。

住民生活課長

平日昼間の火災時における活動のみとしています。

議員

女性の参加にも道をひらくという考えは。

町長

意欲的に参加したい、技術力を磨きたいという要望があれば応えていきたいと考えています。

ごみ処理計画検討 特別委員会を設置

6月22日の本会議において、ごみ処理計画検討特別委員会が設置されました。

【目的】

くれさか環境事務組合の将来計画及び神崎郡ごみ処理施設の建設等、福崎町のごみ処理計画について総合的に調査・検討を行う。

【委員】

議長を除く全議員
委員長 前川 裕量
副委員長 山口 純

この特別委員会は、その目的が達成されるまで、閉会中も継続して調査・研究を行います。



くれさかクリーンセンター

消費税10%への増税中止を求める請願（概要）

平成31年10月から消費税10%への増税が予定されている。（飲食料品・新聞は軽減税率制度により8%に据え置き）

消費税増税により物価上昇、消費の落ち込みが予想される。消費税は所得が低い人ほど負担率が高くなる不平等な税制である。

また、消費税増額相当分の大企業減税が行われ、貧富の格差は広がり、国債残高は増加している。

消費税増税を中止し、大企業・富裕層への減税をやめるべきである。

賛成討論



石野光市

消費税は平成元年に3%、9年に5%、26年に8%と引き上げられてきた。そして平成31年10月から10%に引き上げられようとしている。飲食料品と新聞だけが8%に据え置かれることも新たな不公平や中小規模経営者に負担を強める。

生活必需品である日用品や食料に対する消費税の課税は、所得の少ない人ほど負担率が高く、税の所得再分配機能に逆行し、10%への増税はその弊害を助長する。

以前には財政再建のためと言われた時期もあったが、消費税の増収分が大企業・富裕層への減税に使われており、税収増になってい

ないし、税収全体が消費税導入時の60兆円を以後、回復していないことが財務省公開のグラフで見られる。

経済格差が広がり、子どもの貧困が社会問題になっている。年金の支給額は消費税の引き上げにつながらないと政府は言っている。年金の支給額引き上げは物価と平均給与が同時に上がった時だけとしている。

増税するなら、今、大企業・富裕層に行われている減税を中止することから始め、さらに歳出の抜本的な見直しが行われるべきだ。

中小企業、小規模の農林水産業、商店の経営にも著しい経営苦を、広く勤労者にも年金生活者にも厳しい生活苦をもたらし、景気を冷え込ませるなど、日本経済全体にも大きな疲弊をもたらす消費税増税の中止を求める本請願は適切なものだ。

＊定例会の出席状況および賛否の分かれた議案＊

議席番号・議員名			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
会議名			松岡秀人	柴田幹夫	三輪一朝	北山孝彦	前川裕量	河嶋重一郎	木村いづみ	山口純	牛尾雅一	富田昭市	小林博	石野光市	城谷英之	高井國年
出席の状況	本会議1日目（6月8日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本会議2日目（6月12日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務文教常任委員会（6月13日）		○	—	○	—	—	—	○	—	○	—	—	○	○	○
	民生まちづくり常任委員会（6月14日）		—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○	—	—	○
	福崎駅周辺整備対策特別委員会（6月15日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本会議3日目（6月20日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	民生まちづくり常任委員会（6月20日）		—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○	—	—	○
採決の結果	消費税10%への増税中止を求める請願		賛成 2		反対 11		●	●	●	●	●	●	●	●	●	—

注1 「○」は出席です。

注2 高井議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。また、総務文教常任委員会以外の委員会にはオブザーバーとして出席します。

注3 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「—」の委員は出席の必要はありません。

第479回福崎町議会定例会提出議案と審議結果

(町長提案分)

議案等番号	件名	審議結果
報告第4号	平成29年度 兵庫県町土地開発公社事業報告	「報告」は質疑を行います が、討論・採決はありません
報告第5号	平成29年度 福崎町一般会計予算繰越明許費にかかる繰越計算書の報告	
報告第6号	平成29年度 福崎町下水道事業会計予算繰越計算書の報告	
議案第25号	中播公平委員会委員の選任	賛成全員 同意
議案第26号	兵庫県市町交通災害共済組合理約の一部変更	賛成全員 可決
議案第27号	福崎町表彰条例の一部を改正する条例	
議案第28号	福崎町消防団条例及び福崎町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	
議案第29号	福崎町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	
議案第30号	福崎町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案第31号	福崎町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案第32号	福崎町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例	
議案第33号	福崎町道路線の認定	
議案第34号	工事請負契約（福崎駅前観光交流センター新築工事）	
議案第35号	工事請負契約（辻川観光交流センター新築工事）	
議案第36号	工事請負契約（福崎駅周辺整備（その1）工事）	
議案第37号	工事請負契約（福崎駅周辺整備（その2）工事）	

(委員会提案分)

請願第1号	消費税10%への増税中止を求める請願	賛成少数 不採択
-------	--------------------	----------

福崎町第5次総合計画 後期基本計画の策定始まる

活力にあふれ 風格のある 住みよいまち
～住んで、学んで、働いて 未来につながる福崎～

総合計画とは

町全体の総合的かつ効率的な行財政の運営を図るための基本となるものであり、まちの将来像と計画実現に向けた施策及び施策の進め方を示すものです。

まちづくりの目指すべき将来像及び基本理念を定め、その実現のための施策を示した平成26(2014)年度から平成35(2023)年度までの10年間の計画期間とする「基本構想」と基本構想に基づき具体的に推進するための基本的施策を総合的かつ体系的に定めた「基本計画」とで構成されています。基本計画は5年を1期間として、平成31(2019)年度から平成35年(2023)年度までを「後期基本計画」としています。

これからの進め方

前期基本計画における施策の達成度、評価、現状の課題や問題点を各担当課で検証し、住民アンケート調査を行い、住民公募によるまちづくり委員会、町内外の有識者からなる総合計画審議会、町幹部の策定委員会、計画遂行の中心となるワーキンググループ等で後期基本計画の策定に取り組んでいきます。議会からは議員4名が総合計画審議会に参画します。

遠野市児童と福崎町児童との交流事業

柳田國男の著書『遠野物語』で知られる遠野市と、平成26年8月23日に友好都市共同宣言の調印を行いました。柳田國男・松岡家記念館で遠野市立博物館主催の展覧会、福崎秋まつりでは遠野市の物産展を行い、交流していますが、さらに交流の幅を広げるため、8月27日から29日まで2泊3日で小学6年生15名が遠野市へ訪問します。交流事業を通じて、福崎町の歴史・文化への理解を深めてもらいたいです。



カッパ淵（遠野市 常堅寺付近）

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
三輪	松岡	高井	城谷	牛尾	石野	木村
朝	秀	國	英	雅	光	いづみ
朝	人	年	之	一	市	み

* 閉会中の委員会出席状況 *

開催日 \ 議員名	三輪 一朝	松岡 秀人	高井 國年	城谷 英之	牛尾 雅一	石野 光市	木村 いづみ
4月23日	○	○	○	○	○	○	○
5月21日	○	○	○	○	○	○	○

注1 「○」は出席です。

地域包括ケアシステムの構築に向けて

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム

の構築が目指されています。

今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。



在宅医療・介護連携を推進

神崎郡医師会と連携し、福崎町が推進する事業と、神崎郡3町協働で推進する事業の調整を図りながら推進するとしています。

- 地域の医療・介護の資源の把握
- 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- 医療・介護関係者の情報共有の支援
- 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- 医療・介護関係者の研修
- 地域住民への普及啓発
- 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

地域ケア会議を推進

地域包括ケアシステムの実現のために有効なものとして、地域ケア会議を実施し、以下の検討が行われます。

- ①地域支援ネットワークの構築
- ②高齢者の自立支援に資するケアマネジメント支援
- ③地域課題の把握

今後は、自治会単位で開催している地域支え合い会議に福祉担当者による「我が事会議」を設け、地域住民が、早期の支援を要する高齢者の自立支援に積極的に関わることができる体制を目指すとしています。

* 閉会中の委員会出席状況 *

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
富田	柴田	小林	北山	河嶋	山口	前川
昭市	幹夫	孝博	彦	重一郎	純	裕量

開催日	議員名	高井 國年	富田 昭市	柴田 幹夫	小林 博	北山 孝彦	河嶋 重一郎	山口 純	前川 裕量
4月25日		○	○	○	○	○	○	○	○
5月23日		○	○	欠	○	○	○	○	○

注1 「○」は出席、「欠」は欠席です。

注2 高井議長は、オブザーバーとして出席します。

工事中の安全対策には特に留意を

新設道路のスピード対策を

福崎駅前では、新しい道路が供用され見通しがよくなった反面、スピードを出す車が増加しています。町としては、速度規制、取り締まりの強化等を警察に相談しているとのことです。信号の設置を含め、早期の対策を要望します。

福崎駅前に信号の設置は

信号の設置は公安委員会の所管となりますが、予算がなく、兵庫県下でも年間5箇所程度しか設置されていないとのことです。なお、町としては、地中に電線ケーブルを、また、右折レーン用の幅を確保し、信号設置に備えているとのことです。



福崎駅前の工事の様子（7月17日）

用地取得状況

平成30年6月10日現在

	契約済	取得完了（登記済）
駅南幹線	12/12筆	12/12筆 1,286㎡
甘地福崎線	31/31筆	31/31筆 4,432㎡
福崎駅田原線	9/12筆	9/12筆 2,310㎡
駅前広場	14/14筆	14/14筆 1,519㎡
合計	66/69筆	66/69筆 9,547/10,010㎡

閉会中の委員会出席状況

議員名	高井國年	松岡秀人	柴田幹夫	三輪一朝	北山孝彦	前川裕量	河嶋重一郎	木村いづみ	山口純	牛尾雅一	富田昭市	小林博	石野光市	城谷英之
開催日	5月15日	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○

注1 「○」は出席、「欠」は欠席です。

委員長 小林博
副委員長 城谷英之

議会広報常任委員会

議員名	高井國年	三輪一朝	松岡秀人	木村いづみ	北山孝彦	柴田幹夫	石野光市
開催日	6月8日	—	○	○	○	○	○
6月29日	—	○	○	○	○	○	○
7月17日	○	○	○	○	○	○	○
7月20日	○	○	○	○	○	○	○
7月26日	—	—	—	—	—	○	○

議会運営委員会

議員名	高井國年	前川裕量	富田昭市	小林博	牛尾雅一	山口純	河嶋重一郎
開催日	5月30日	○	○	○	○	○	○
6月1日	○	○	○	○	○	○	○
6月29日	○	○	○	○	○	○	○

注1 「○」は出席です。
注2 高井議長は、オブザーバーとして出席します。

閉会中の
委員会出席状況

第 4 7 8 回 臨 時 会

第478回臨時会は5月30日に招集されました。
今臨時会では、専決処分の承認を求めること
について（福崎町町税条例等の一部を改正す

る条例）と福崎町国民健康保険税条例の一部
改正の議案2件の審議を行いました。

福崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

改正の ポイント

- ①兵庫県が提示する標準保険料率を参考に、平成30年度以降は資産割を賦課しない3方式へ変更します。
- ②医療保険分の賦課限度額を58万円に引き上げます。
- ③低所得者の負担軽減を図るため、2割軽減、5割軽減の対象世帯を拡大します。

反対討論



小 林 博

国民健康保険は国民皆保険の基本であり社会保障です。福崎町の加入者の構成は、年所得100万円以下が70%、ゼロが40%です。年1万円引上げで15万1千円を超える保険税は生活を圧迫するものです。資産割がなくな

り負担の変動があるだけに影響は大きい。都道府県営化は助け合い事業にするもので容認できません。福崎町の平成29年度決算見込み残高は予算に対し3000万円の増です。これを活用すれば値上げしないでよいはず。地方自治法では住民の福祉の増進を図る事を自治体に求めています。ためこみを増やし増税を図るのは自治体のとるべき姿ではありません。以上、再考を求め、反対討論とします。

【平成30年度国民健康保険税の税率等】

内 訳	計算の説明	医療保険分		後期高齢者支援分		介護保険分	
		改正後	(改正前)	改正後	(改正前)	改正後	(改正前)
所得割 A	課税総所得金額×税率	6.30%	(5.70%)	2.70%	(2.60%)	2.60%	(2.60%)
資産割 B	固定資産税額×税率	0%	(5.00%)	0%	(2.80%)	0%	(4.30%)
均等割 C	被保険者1人につき	23,500円	(19,200円)	10,500円	(9,000円)	9,800円	(9,800円)
平等割 D	1世帯につき	17,000円	(14,000円)	7,400円	(6,600円)	5,100円	(5,100円)
年間保険税	A+B+C+D (ただし賦課限度額まで)	賦課限度額 580,000円 (540,000円)		賦課限度額 190,000円		賦課限度額 160,000円	

※介護保険分は、40歳以上65歳未満(介護2号被保険者)の方のみに上乘せられます。

区 分	改正後(30年度)	改正前(29年度)	差 引
一世帯当たり国保税(平均)	151,100円	141,300円	9,800円
一人当たり国保税(平均)	90,700円	83,400円	7,300円

第 4 7 8 回 福 崎 町 議 会 臨 時 会 議 案 件 名 表

(町長提案分)

議案等番号	件 名	審議結果
議案第23号	専決処分の承認を求めること（福崎町町税条例等の一部を改正する条例）	賛成全員 承認
議案第24号	福崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成多数 可決

* 臨時会における出席状況および賛否の分かれた議案 *

議席番号・議員名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
会 議 名		松岡秀人	柴田幹夫	三輪一朝	北山孝彦	前川裕量	河嶋重郎	木村いづみ	山口純	牛尾雅一	福田昭市	小林博	石野光市	城谷英之	高井國年
出席の状況	臨時会(5月30日)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
採決の結果	福崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成		9											
		反対		3											

注1 「○」は出席、「欠」は欠席です。

注2 高井議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

ここが聞きたい

一般質問

4人の議員が町政を問う！

「一般質問」は、公の場である議会で、行政全般について町長の考え方や町政をただし、また、議員自らも政策提言を行い、政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は、町長に事前に質問内容を通告し、議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし、「議会だより」に掲載しています。

第479回定例会 一般質問	
牛 尾 雅 一	(1) 神崎郡ごみ処理施設建設計画について (2) 社会教育施設等の環境整備について (3) 有害鳥獣対策について (4) 地域の救急医療体制について
三 輪 一 朝	(1) 財政調整基金等について (2) 新学習指導要領について
石 野 光 市	(1) 防災について (2) 学童保育園について (3) 町広報について (4) 生活保護見直しによる受給世帯への影響は (5) 農業について (6) 三木家住宅について
小 林 博	(1) 公園について (2) 農業施策について (3) 文化財及び観光について (4) 防災対策について (5) 交通安全対策について

さるびあドームの利用者の利便性向上は

道路との高低差、距離の短さ、急な法面のため困難



牛尾 雅一

社会教育課長

問 グランドゴルフ大会等で駐車場が狭いため、ドーム東側のスケートボード場隣に駐車した際は会場入口まで大回りをしている。フェンスを切り、扉を改造して利用者の利便性の向上を図れないか。

答 ドーム東側は道路との高低差、距離の短さがあり急な法面となっています。防球ネットもあり構造的に扉の設置は困難です。

問 扉の改造は健康維持・増進のため利用される多くの利用者の要望であり、手すりを付いたり、斜めにスロープを付けるなど方法はあると考えるが。

町長 プを付けるなど方法はあると考えるが。

扉を付けたとしても防球ネットが目前にあり、くぐって入らないといけないこともありそのあたりも考えなければと思います。

県道田口福田線

問 青少年野外センターは今年11月4日ひょうご森のまつり2018の会場の一部になる。今回のイベントで県下より多くの方が来場される。県道田口福田線の道路の修繕・拡幅を県に要望するチャンスと考える。

まちづくり課長

県からはイベント開

催時期までの実施は困難ですが、待避所の整備等を検討しているとのこと。

ごみ処理施設建設計画

問 神崎郡ごみ処理建設計画については、ごみは住民の生活に直結する問題であり、また郡内3町で進める計画でもあるため、住民の関心が高いと考えます。公害等が発生しないなど施設の環境に対する対策に事前の計画段階から周到な対策を講じ

ることを求めるが。

住民生活課長

排ガスの排出基準や焼却灰のダイオキシン基準などは、法律に定められており、また焼却施設の排ガス処理技術は確立されていますので、これらの基準をはるかに上回るレベル



軽四同士でも交代が出来にくい県道（野外センター手前）

まで有害物を除去でき、排水についてはトイレや流しなどの雑排水のみでごみ処理における排水は出ない施設となる計画です。

食肉加工処理施設

問 猟友会の捕獲後の後処理の問題等負担軽減のため、神崎郡内に食肉処理加工施設を建設すべきでないか。

農林振興課長

姫路市の食肉加工施設までが遠いので、郡内にあれば助かることですが、現在のところ施設建設の計画はありません。

住民生活課長

道路については建設場所により、道路拡幅や新しい道路が必要に



扉の要望が多いさるびあドームフェンス



三輪 一朝

財政調整基金の年度末保有額を試算するなど、リスク管理しているのか

当該年度を含んだ10カ年の財政収支見通しを作成しています

財政調整基金

問 財源不足に対応するための預金としての

性格を有する財政調整基金の保有額が枯渇したり、極めて低い水準となった自治体に、新潟市や福井市がある。

これらの自治体では急激な歳入の増加が無いことで、事業の廃止や縮小、延伸等により歳出の縮小を図っている。

本町では年度当初の予算組みに際し、平成30年度まで4年連続で財源不足を財政調整基金に求め、取り崩す計画としている。

しかし、各年度末では、不用額などにより結果的に財政調整基金の取り崩す額を縮小で

きたり、取り崩さずに済んだ年度もある。

しかし、今後は次の財政需要等が重なる。

①過去に起債した償還は徐々に終了していくが、福崎駅周辺整備、駅前団地の大規模な償還が始まる。

②学校等、インフラの長寿命化取組み本格化や、学校空調機整備等の新たな起債の償還が始まるとともに起債年に多額の一般財源が投入される。

③ともに新設される学校空調設備の電気代や駅前と辻川の観光交流センターの維持管理運営費等が新たに発生する。

④資本費平準化債により緩和されるが、しばらくの間は一般会計から下水道事業会計などへの繰出・拠出は、増加あるいは高水準に推移する。

⑤国民健康保険特別会計等の社会保障関連歳出が伸長し、一般会計からの繰出増やその高止まりが想定される。

⑥ほ場整備など単年度で完了しない継続中の事業が存在する。

⑦サルビア号をはじめとした地域公共交通網に関する歳出の増加が想定される。これらを算入した試算を行うと、本町の財政調整基金はかなり

減少すると思われる。本町は健全な行財政運営を行うため、財政調整基金について、今後、当分の間の年度末毎の残高を試算するなど、リスク管理はどうしているのか。

町長

本町では、当該年度を含んだ10カ年の財政収支見通しを毎年度更新して作成しており、財政収支見通しがついていない訳ではありません。

町長

の見通しなどを踏まえて捉えたい。

問 本町において、事業の廃止、縮小、延伸

となる財政調整基金保有額の設定はしているのか。

問 財政調整基金の保有すべき額は設定しているのか。

町長

設定していません。事業の廃止、縮小、延伸とならないよう、とりわけインフラ整備等は辛抱していただく必要性があります。国庫補助事業である福崎駅周辺整備の100%に近い事業費内示は特異な事例で、今後のインフラ整備は困難になると思われます。

保有すべき額は事業

大雨の備えを万全に

自主避難所の早期開設等に努めています



石野 光市

問 最近、線状降水帯と呼ばれる、長時間にわたり同じ地域に大量の雨が降り続ける現象が国内で起こっている。経験したことのない

ともに、自主避難所の早期開設、防災行政無線や防災ネット等により住民の方への情報伝達を行い、災害による被害の軽減に努めています。今後も住民の方への啓発に努め、早期の情報入手、発信等により、減災・防災に取り組んでいきます。

のスクールヘルパー室、東部学童保育園は県民交流広場を借りて対応します。
園長とは夏休みの受け入れについて調整をはかっています。
指導員確保については神戸医療福祉大学にアルバイトの募集を行っています。

夏休み中の学童保育園 宿題ができる環境を

問 年ごとに学童保育園の利用者数が増えて

問 「ふくさきカレンダー」等から住民に早め

町広報の紙面改善の取り組みは

農林振興課長

近年の作付け状況は下表のとおりです。

三木家住宅の活用など

農業の現況は

研修も含め、活字を大きくしたり、イラストや写真を増やすなど、わかりやすく見やすい紙面をめざしています。

問 今年度から米の作付けへの補助全廃、生産調整の制度廃止が行われたが、近年の米、米以外の作付け状況はどうか。

問 町観光協会のホームページで三木家の間取り図が掲載されているが、解体中の厩（うまや）も立体模型で再現し、外観をホームページや観光交流センターなどで展示、写真紹介

問 町観光協会のホームページで三木家の間取り図が掲載されているが、解体中の厩（うまや）も立体模型で再現し、外観をホームページや観光交流センターなどで展示、写真紹介

問 町観光協会のホームページで三木家の間取り図が掲載されているが、解体中の厩（うまや）も立体模型で再現し、外観をホームページや観光交流センターなどで展示、写真紹介

問 町観光協会のホームページで三木家の間取り図が掲載されているが、解体中の厩（うまや）も立体模型で再現し、外観をホームページや観光交流センターなどで展示、写真紹介

問 町観光協会のホームページで三木家の間取り図が掲載されているが、解体中の厩（うまや）も立体模型で再現し、外観をホームページや観光交流センターなどで展示、写真紹介

◆ 町内の農地の現況(作付け状況)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
水稻	352ha	349ha	343ha	345ha
もち麦	42ha	50ha	40ha	(集計中)
麦	58ha	51ha	53ha	(集計中)
野菜	79ha	69ha	70ha	(集計中)
保全・不作付地	163ha	176ha	166ha	(集計中)
耕作放棄地	5.8ha	7.5ha	6.6ha	(集計中)

※2毛作面積があり、実耕作面積の集計と一致しません。

介するなどの検討はどうか。

社会教育課長

立体模型は多額の費用を要するので、新設される観光交流センターでは写真等を使い積

極的に展示を行っています。平成27年度に辻川界隈のジオラマを作っていますので、銀の馬車道関連の事業で使っていければと考えています。

住民生活課長

町として、あらゆる防災情報を収集すると

学校教育課長

西部学童保育園は隣



小林 博

公園の整備と充実・管理に取組みを

町事業全体で充実を進めています

問 農地取得要件で下

農業施策について

まちづくり課長
遊具点検は毎年実施
しています。

まちづくり課長

問 町立児童公園や河川公園等で苦情がある各種公園の遊具点検や管理に町の責任で進めてほしい。

公園の合計面積は14・4㌔で一人当たり面積は条例基準を満たしていません。辻川界隈や駅前周辺整備関係も公園として位置づけ拡充に努めます。

まちづくり課長

問 公園緑地は、住民の憩いの場として、また災害時など、多様な面で重要な役割がある設置基準・総合計画に照らしての整備状況と計画はどうか。

農林振興課長
原木の安価で大量の供給が目的ではないか

農林振興課長

問 森林は災害防止、生物多様性の確保、水源涵養、二酸化炭素固定等、重要な役割がある。森林経営管理法が成立したが福岡町への関係はどうか。

農林振興課長
多面的機能支払やたぬ池一斉点検など様々な取組みをしています。

農林振興課長

問 農業施設の維持管理に政策展開が必要と思うがどうか。

農林振興課長
検討を進めています。30年度内に方向性を出したいと考えています。

農林振興課長

限面積の引下げで新規就農や移住者受入れを進めている所が多いが福岡町はどうか。

地域振興課長
老朽化したベンチや遊歩道は整備更新します。道路は県に要望し

地域振興課長

問 七種山周辺の危険箇所対策を進めてほしい。

教育長
地域の協力を得ながら前向きに取組みたいと思います。

教育長

問 石造物は福岡町と身近な地域の歴史を語るものであり、将来に伝えるために作られている。保存と活用に取り組んでほしい。

文化財と観光

と危惧する声もあります。採算の取れない森林は市町村が伐採できる等となっています。7月に県の説明会が開催されますので出席する予定です。

まちづくり課長
しゅんせつについて、県は必要な対策を検討

まちづくり課長

問 七種川のしゅんせつ、川端川の終末点修正など水害防止対策を急いでほしい。

住民生活課長
補助金等を活用し、計画的に取り組めます。

住民生活課長

問 消防団活動に必要な装備・備品の充実を一層進めてほしい。

まちづくり課長
調査結果と対応状況の報告と公表を求めています。

まちづくり課長

問 レオパレスの界壁不設置が問題になっている。実態把握はどうか。

防災について

していきます。



田口奥池

問 現地の状況を見て効果的な方法を実施したいと考えています。小中学校は毎年安全講習を実施しています。保険の加入は中学校で88%です。一般も含め、啓発を推進します。

住民生活課長

問 通学路の危険箇所対策に真剣な取組みを。自転車の安全運転講習や保険加入の推進はどうか。

交通安全対策

上下水道課長
10月頃の入札を予定しています。

しています。

フ ェ ッ ト ニ ュ ー ス

たなばた会（福崎町立図書館）



庄分団 全国大会への出場決定



7月22日、第27回兵庫県消防操法大会が兵庫県広域防災センター（三木市）で行われました。

熱戦の結果、庄分団が小型ポンプの部で優勝という輝かしい成績を収められました。庄分団は兵庫県代表として、10月19日に富山県で開催される全国消防操法大会に出場されます。一層の活躍を期待しています。

政務活動費 収支明細（平成29年度）（単位：円）

議席番号	氏名	申請額	支出額	残額 (戻入額)	主な支出
1	松岡秀人	—	—	—	(申請なし)
2	柴田幹夫	50,000	0	50,000	(全額返還)
3	三輪一朝	120,000	104,608	15,392	財政、社会保障・社会福祉、防災関係研修受講費、書籍購入費
4	北山孝彦	—	—	—	(申請なし)
5	前川裕量	—	—	—	(申請なし)
6	河嶋重一郎	50,000	0	50,000	(全額返還)
7	木村いづみ	—	—	—	(申請なし)
8	山口 純	—	—	—	(申請なし)
9	牛尾雅一	110,000	0	110,000	(全額返還)
10	富田昭市	120,000	0	120,000	(全額返還)
11	小林 博	—	—	—	(申請なし)
12	石野光市	—	—	—	(申請なし)
13	城谷英之	—	—	—	(申請なし)
14	高井國年	—	—	—	(申請なし)
	合 計	450,000	104,608	345,392	

次の定例会は9月7日開会予定

議会では、皆様の暮らしに関わる問題等を議論しています。
議会の傍聴をしてみませんか。

議会だよりの表紙写真を
皆様から募集します。
応募、お問い合わせは下記まで

◆議会広報常任委員会
委員長 石野 光市
副委員長 柴田 幹夫
委員 北山 孝彦
委員 木村 いづみ
委員 松岡 秀人
委員 三輪 一朝

編集後記
今夏はとりわけ厳しい猛暑で注意が呼びかけられています。
6月議会では、福崎駅周辺整備に関連する、駅前観光交流センターの新築工事、交流広場整備工事、交通広場整備工事等の工事請負契約が可決され、これまでは道路工事等が主だった福崎駅周辺の工事が始まり、完成に向かって着実に事業が進んでいます。
工事中は、福崎駅を利用される方々や住民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
熱中症等に注意して、くれぐれも身体をご自愛下さい。
北山 孝彦

ふくさき議会だよりの第147号
平成30年8月2日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報常任委員会
印刷／中井綜合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL (0790) 22-0560 FAX (0790) 22-2342
ホームページ：http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会 で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。